



2020年7月10日

金融機関初！「ライフプランコーチ for 常陽銀行」と「ASシステム」の連携によるコンサルティング機能強化を実現

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長 大場 康弘、以下「当社」）は、株式会社常陽銀行（取締役 笹島 律夫、以下「常陽銀行」）・株式会社アイリックコーポレーション（代表取締役社長 勝本 竜二、以下「アイリックコーポレーション」）と協業し、お客さま向けコンサルティング機能強化の取組みを開始します。

当社が常陽銀行に提供しているライフプラン診断サービス「ライフプランコーチ for 常陽銀行」とアイリックコーポレーションの「ASシステム」を連携し、お客さまが漠然と抱えている疑問や不安を、ITサービスおよび常陽銀行のコンサルティング力で解決します。今後も、お客さまの毎日やライフプランに寄りそったサービスの提供を実現し、お客さまの利便性を向上して参ります。

1. サービス開始日

2020年7月10日（金）

2. サービス導入背景

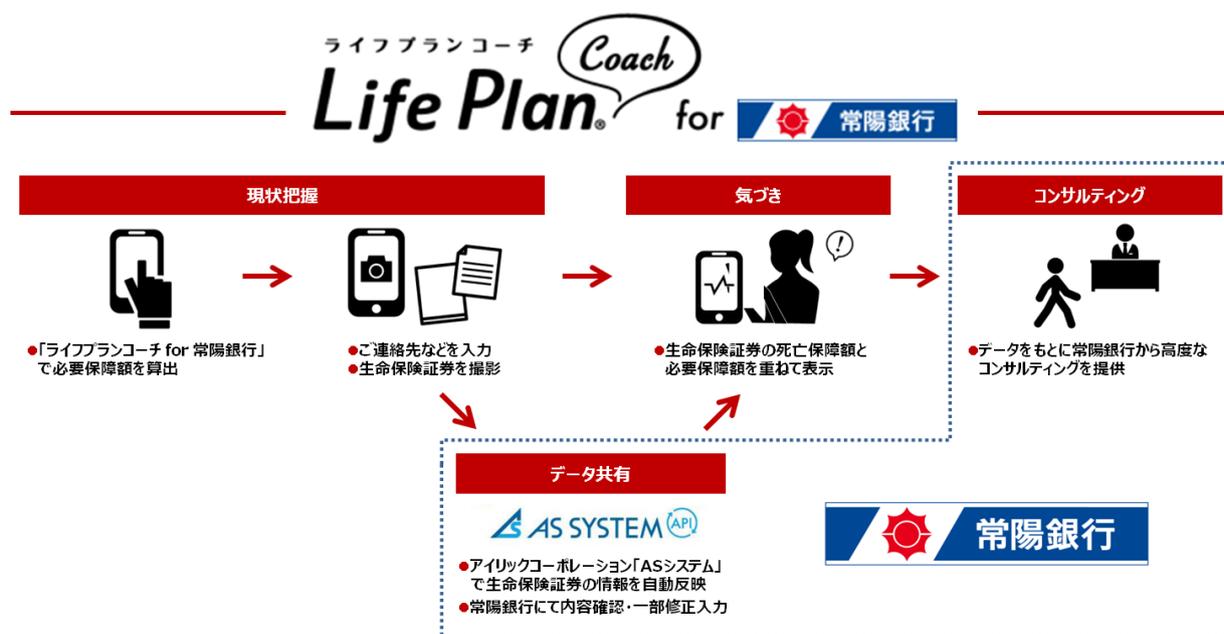
お客さまが金融機関へ生命保険に関する相談をする際、お客さまに寄り添ったコンサルティングをするためには、何度も来店していただく必要がありました。当サービスの導入によって、主に以下の効果を想定しており、お客さまの利便性・サービスレベルの向上につながります。

- 当サービスにより、お客さま自身で、現在加入している生命保険の死亡保障金額と必要保障額を比較し、死亡保障金額の過不足を確認できる。
- お客さまが加入している生命保険の情報を事前に金融機関へ連携することにより、来店回数を減らすことができる。
- 加入中の生命保険の情報を事前に常陽銀行へ連携することで、お客さまが来店した際には、効率的かつ有益な、説明やコンサルティングを受けることができる。

3. サービスの概要

当社が常陽銀行に提供しているライフプラン診断サービス「ライフプランコーチ for 常陽銀行」とアイリックコーポレーションの生命保険の現状把握・検索提案システム「ASシステム」を連携することにより、お客さまは「ライフプランコーチ for 常陽銀行」で算出した必要保障額と比較して、現在加入している生命保険の死亡保障金額の過不足をご自身で確認できるとともに、その情報に基づいた適切なコンサルティングを受けることが可能になります。

<サービスイメージ図>



「ライフプランコーチ for 常陽銀行」について

当社は2019年6月より常陽銀行に「ライフプランコーチ for 常陽銀行」を提供しています。お客さまは、簡単な質問に答えるだけで生涯収支・必要保障額などのシミュレーション結果と家計改善に関するアドバイスをスマートフォンなどから確認することができます。お客さまが対面での相談を希望した場合は、茨城県内9ヶ所に設置されている常陽銀行の「マネー相談デスク」へ相談予約が可能です。

当社が金融機関に提供している「ライフプランコーチ」に「ASシステム」と連携した「生命保険証券確認機能」を実装するのは、全国の金融機関で常陽銀行が初※となります。

※（2020年7月10日現在 当社調べ）

「ASシステム」について

「ASシステム」は、アイリックコーポレーションが開発したお客さまへの生命保険提案を支援するシステムです。ASシステムに生命保険証券の情報を入力すると、保障内容等を簡単に見える化することができます。生命保険証券の内容を入力することなく、生命保険証券の画像を読み込むだけで「分析シート」の作成が可能となる「証券分析 AIアシスト機能」も備わっています。

以上